



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年2月6日
東

上場会社名 玉井商船株式会社 上場取引所
コード番号 9127 URL <http://www.tamaiship.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 清崎 哲也
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 松本 和成 (TEL) 03-5439-0260
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|---------------|-------|-------|------|-------|------|-------|------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2025年3月期第3四半期 | 4,366 | △13.3 | 724 | 5.3 | 830 | 11.0 | 2,045 | 301.5 |
| 2024年3月期第3四半期 | 5,034 | △20.5 | 687 | △51.9 | 747 | △44.0 | 509 | △43.7 |

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 2,089百万円(240.6%) 2024年3月期第3四半期 613百万円(△33.1%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2025年3月期第3四半期 | 1,059.87 | — |
| 2024年3月期第3四半期 | 263.99 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---------------|--------|-------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2025年3月期第3四半期 | 13,952 | 9,308 | 66.4 |
| 2024年3月期 | 11,818 | 7,373 | 62.0 |

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 9,264百万円 2024年3月期 7,329百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2024年3月期 | — | — | — | 80.00 | 80.00 |
| 2025年3月期 | — | — | — | — | — |
| 2025年3月期(予想) | — | — | — | 80.00 | 80.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|-------|-------|------|------|------|-------|-----------------|-------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 5,300 | △14.8 | 840 | △3.4 | 830 | △16.6 | 2,520 | 244.7 | 1,305.57 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

詳細は、添付資料 8 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

| | | | |
|------------|------------|------------|------------|
| 2025年3月期3Q | 1,932,000株 | 2024年3月期 | 1,932,000株 |
| 2025年3月期3Q | 1,849株 | 2024年3月期 | 1,726株 |
| 2025年3月期3Q | 1,930,209株 | 2024年3月期3Q | 1,930,303株 |

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 3 ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 経営成績等の概況 | 2 |
| (1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況 | 2 |
| (2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (会計方針の変更) | 8 |
| (セグメント情報等) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 9 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 9 |
| (キャッシュ・フロー計算書に関する注記) | 9 |
| 3. その他 | 9 |

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く事業環境は、イスラエルによるガザ侵攻や対イラン等中東における地政学的リスクのさらなる悪化、長期化するウクライナ情勢、継続する中国経済の低迷など依然として不透明な状況が続く中、米国の経済は底堅く推移したものの個人消費の勢いが鈍化、インフレの長期化が継続しており、景気拡大のペースに陰りが見られました。また米国のトランプ大統領による追加関税処置他、実施が予想される政策によって世界経済への押下げ圧力が懸念されます。

日本経済は、円相場や日経平均株価の乱高下、円安の継続による輸入品を始め全ての物価上昇等依然として不透明な状況が続くものの、雇用環境の改善、インバウンド需要の増加により緩やかな景気回復が継続しました。

外航ドライバルク船市況は、夏以降フラットに推移していましたが、10月から緩み始め12月にかけて下げ続けました。これは例年になく高騰した2024年1～3月期とは対照的な動きで、世界的に滞船が解消されており、パナマ運河の通狭がほぼ正常に戻ったことも少なからず影響していると思われます。

今後のバルクキャリア市場の展望は、今年ウルトラマックス型船が194隻程度（昨年は164隻）既存船腹の12%にあたる量がデリバリーされる予定であること、中東の紛争が落ち着けば徐々に再開されるであろうスエズ運河の状況、アメリカ・トランプ大統領の政策の影響などの懸念が考えられ、今のところ予測は非常に難しくなっております。

以上のような状況において、当連結会計年度も地政学的リスク及び環境変動に対応した航路選定・バラスト航海短縮による効率的配船・海運市況変動リスクの低減に努め、新規契約に鋭意努力し、将来を見据えた事業展開を図ってまいります。

この結果、営業収益は4,366百万円（対前第3四半期連結累計期間比△667百万円、13.3%減）、営業利益は724百万円（同36百万円、5.3%増）、経常利益は830百万円（同82百万円、11.0%増）、特別利益として固定資産売却益2,033百万円、また、法人税等調整額653百万円を計上した結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,045百万円（同1,536百万円、301.5%増）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

・外航海運業

支配船舶による北米からの穀物輸送や南米からの水酸化アルミ輸送、海外向けのスラグ輸送を行い、運航採算の向上に努めるとともに、一部支配船舶の短期貸船により安定収益の確保を図りました。

営業収益は、日本から海外に向かう航路において貨物輸送から短期貸船にシフトし、また、一部の支配船舶の修繕が長引いた結果、3,538百万円（対前第3四半期連結累計期間比△703百万円、16.6%減）となりました。一方、営業費用は、短期貸船の増加に伴い運航費が減少し、また、前第3四半期連結累計期間において発生した借船が発生しなかったため、営業費用全体が減少しました。この結果、営業利益は1,035百万円（同32百万円、3.2%増）となりました。

・内航海運業

定期用船1隻による水酸化アルミなどの輸送を行い、安全輸送と効率配船に努めるとともに、所有船2隻に加え他社船1隻の定期貸船により安定収益の確保を図りました。また船員を他社へ融通し派遣業収入を得ました。

営業収益は、航海数の増加による運賃の増加、また、貸船単価の増加による貸船料の増加により、740百万円（対前第3四半期連結累計期間比13百万円、1.9%増）となりました。一方、営業費用は、入渠工事に伴い船費が増加しました。この結果、営業利益は36百万円（同△16百万円、30.7%減）となりました。

・不動産賃貸業

不動産賃貸業においては、一部の物件において一時的に引き下げていた賃料の引き上げにより、営業収益は、87百万円（対前第3四半期連結累計期間比21百万円、32.0%増）、営業利益は、23百万円（同15百万円、207.3%増）となりました。

（注）営業利益は配賦不能営業費用（370百万円）控除前のものです。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ2,134百万円増加し、13,952百万円となりました。主な内容は、流動資産が主に現金及び預金の増加などにより2,292百万円増加し、固定資産が船舶の売却により減少し全体で158百万円減少しました。負債は4,643百万円となり、前連結会計年度末に比べ199百万円の増加となりました。これは、流動負債が契約負債の増加などにより13百万円増加し、固定負債が繰延税金負債の増加などで185百万円増加したことによるものです。純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益2,045百万円、剰余金の配当154百万円などによる株主資本の増加1,891百万円、その他有価証券評価差額金の増加によるその他の包括利益累計額合計の増加43百万円などにより、前連結会計年度末に比べ1,934百万円増加し、9,308百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年11月7日付当社「2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）」にて発表いたしました2025年3月期通期の連結業績予想に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2024年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 2,528,061 | 4,404,946 |
| 海運業未収金及び契約資産 | 198,657 | 217,056 |
| 貯蔵品 | 380,311 | 237,457 |
| その他流動資産 | 153,494 | 693,720 |
| 流動資産合計 | 3,260,525 | 5,553,181 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 船舶（純額） | 5,394,729 | 4,660,268 |
| 建物（純額） | 167,143 | 160,074 |
| 器具及び備品（純額） | 7,497 | 9,577 |
| 土地 | 167,363 | 167,363 |
| 建設仮勘定 | 1,053,896 | 1,576,300 |
| その他有形固定資産（純額） | 18,379 | 13,738 |
| 有形固定資産合計 | 6,809,009 | 6,587,322 |
| 無形固定資産 | | |
| | 9,835 | 8,473 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 1,132,487 | 1,192,783 |
| 退職給付に係る資産 | 93,135 | 99,632 |
| 繰延税金資産 | 432,377 | 437,738 |
| その他長期資産 | 80,744 | 73,147 |
| 投資その他の資産合計 | 1,738,745 | 1,803,302 |
| 固定資産合計 | 8,557,590 | 8,399,098 |
| 資産合計 | 11,818,116 | 13,952,279 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2024年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 海運業未払金 | 301,494 | 275,305 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 351,424 | 377,674 |
| 未払法人税等 | 130,740 | 14,007 |
| 契約負債 | 49,823 | 243,895 |
| 賞与引当金 | 32,535 | 8,330 |
| その他流動負債 | 148,934 | 109,644 |
| 流動負債合計 | 1,014,952 | 1,028,856 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 2,297,661 | 2,007,843 |
| 繰延税金負債 | 665,021 | 1,341,430 |
| 特別修繕引当金 | 283,874 | 75,859 |
| 退職給付に係る負債 | 61,848 | 69,134 |
| 資産除去債務 | 14,519 | 14,702 |
| その他固定負債 | 106,375 | 105,990 |
| 固定負債合計 | 3,429,300 | 3,614,960 |
| 負債合計 | 4,444,252 | 4,643,817 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 702,000 | 702,000 |
| 資本剰余金 | 373,529 | 373,529 |
| 利益剰余金 | 5,743,946 | 7,635,288 |
| 自己株式 | △2,117 | △2,312 |
| 株主資本合計 | 6,817,358 | 8,708,505 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 511,932 | 555,804 |
| その他の包括利益累計額合計 | 511,932 | 555,804 |
| 非支配株主持分 | 44,572 | 44,151 |
| 純資産合計 | 7,373,863 | 9,308,461 |
| 負債純資産合計 | 11,818,116 | 13,952,279 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年12月31日) |
|------------------|--|--|
| 海運業収益 | 4,968,908 | 4,279,852 |
| 海運業費用 | 3,904,908 | 3,196,184 |
| 海運業利益 | 1,063,999 | 1,083,667 |
| その他事業収益 | 65,941 | 87,018 |
| その他事業費用 | 28,013 | 33,350 |
| その他事業利益 | 37,927 | 53,668 |
| 営業総利益 | 1,101,927 | 1,137,336 |
| 一般管理費 | 414,461 | 413,161 |
| 営業利益 | 687,465 | 724,174 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 2,445 | 1,376 |
| 受取配当金 | 33,937 | 35,878 |
| 為替差益 | 19,663 | 107,315 |
| その他営業外収益 | 38,370 | 24,697 |
| 営業外収益合計 | 94,417 | 169,268 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 21,210 | 23,650 |
| 支払手数料 | 4,692 | 5,864 |
| 燃料油売却損 | 8,316 | 28,207 |
| その他営業外費用 | 0 | 5,639 |
| 営業外費用合計 | 34,219 | 63,362 |
| 経常利益 | 747,663 | 830,080 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | — | 2,033,903 |
| 特別利益合計 | — | 2,033,903 |
| 特別損失 | | |
| ゴルフ会員権売却損 | — | 2,744 |
| 特別損失合計 | — | 2,744 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 747,663 | 2,861,239 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 208,709 | 160,988 |
| 法人税等調整額 | 28,231 | 653,508 |
| 法人税等合計 | 236,940 | 814,496 |
| 四半期純利益 | 510,723 | 2,046,743 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 1,145 | 979 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 509,578 | 2,045,763 |

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日) |
|-----------------|--|--|
| 四半期純利益 | 510,723 | 2,046,743 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 102,799 | 42,756 |
| その他の包括利益合計 | 102,799 | 42,756 |
| 四半期包括利益 | 613,522 | 2,089,499 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 606,782 | 2,089,635 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 6,739 | △136 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | | 調整額 (注) 1 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2 |
|------------------------|-----------|---------|--------|-----------|--------------|--------------------------------|
| | 外航海運業 | 内航海運業 | 不動産賃貸業 | 合計 | | |
| 営業収益 | | | | | | |
| 顧客との契約から生じる収益 | 4,241,925 | 726,982 | — | 4,968,908 | — | 4,968,908 |
| その他の収益 | — | — | 65,941 | 65,941 | — | 65,941 |
| 外部顧客への営業収益 | 4,241,925 | 726,982 | 65,941 | 5,034,849 | — | 5,034,849 |
| セグメント間の内部営業 収益又は振替高 | — | — | — | — | — | — |
| 計 | 4,241,925 | 726,982 | 65,941 | 5,034,849 | — | 5,034,849 |
| セグメント利益 | 1,002,843 | 53,117 | 7,575 | 1,063,535 | △376,070 | 687,465 |

(注) 1 セグメント利益の調整額△376,070千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用で、提出会社の一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | | 調整額 (注) 1 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2 |
|------------------------|-----------|---------|--------|-----------|--------------|--------------------------------|
| | 外航海運業 | 内航海運業 | 不動産賃貸業 | 合計 | | |
| 営業収益 | | | | | | |
| 顧客との契約から生じる収益 | 3,538,890 | 740,961 | — | 4,279,852 | — | 4,279,852 |
| その他の収益 | — | — | 87,018 | 87,018 | — | 87,018 |
| 外部顧客への営業収益 | 3,538,890 | 740,961 | 87,018 | 4,366,871 | — | 4,366,871 |
| セグメント間の内部営業 収益又は振替高 | — | — | — | — | — | — |
| 計 | 3,538,890 | 740,961 | 87,018 | 4,366,871 | — | 4,366,871 |
| セグメント利益 | 1,035,051 | 36,799 | 23,277 | 1,095,128 | △370,954 | 724,174 |

(注) 1 セグメント利益の調整額△370,954千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用で、提出会社の一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日) |
|-------|--|--|
| 減価償却費 | 626,811千円 | 594,498千円 |

3. その他

役員の委嘱変更

詳細につきましては、本日開示の「役員の委嘱変更及び人事異動のお知らせ」をご参照ください。